

資料2

令和6年度に向けた工程表の作成について

地方協議会名：北海道協議会

＜重点取組事項名＞物流センター統合を契機とした配送システムの転換による「荷役時間」等の改善

【概要】

作業自動化に伴う着地(スーパー店頭)での検品作業の廃止、納品時間の見直し、帰り便による集荷等を行う事で、配送の効率化、車両運用の効率化を図る。これらの取組により、運転者の労働条件を改善(早朝出勤の解消、待機時間等の削減)するとともに、生産性の向上を実現する。

2021年度		2022年度	2023年度	2024～年度	KPI	備考
<p>運送事業者による配送・一括輸送の実現</p>		<p>実証実験の検証結果を公表し、取組内容の実践を事業者及び荷主に働きかけることで、トラック運転者の労働環境改善に向けた取組を推進する。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・物流センター統合による配送システムの変更に伴う、実際の運用において発生した課題を解決し、更なる荷待時間削減や作業効率改善に繋げる。 ・実証実験の関係者に更なるヒアリングを実施し、運転者の体力負担の軽減や拘束時間の削減に繋がる方策を検証する。 	
<p>マテハン機器導入による品目別総量配送と自動仕分け</p>						
<p>実証実験の実施</p>						